



島中だより

【今年度の重点目標】
自他を認め、
高め合う生徒の育成

令和6年
10月1日
第6号

感動をありがとう 「花より団子、団子より島中祭～みんなが ACE～」

島牧村立島牧中学校長 中西 知典

神無月、衣替えが完了し、学校祭準備でジャージ登校をしていた島中生も全員冬服での登校となり、朝の寒さも手伝って少し引き締まった表情に見える1日のスタートとなりました。それでも今朝も爽やかな表情であいさつをする生徒が多かったように思います。きっと、先月に行われた学校祭で、自分たちの持てる力を出し切った満足感からくる爽やかな気持ちの表れかなと感じました。

9月28日(土)、第35回島牧中学校学校祭が開催されました。保護者や地域の皆様にも多数お越しいただき、ありがとうございました。「島中生の主張」や「全校合唱」は、聴いている人に感動と勇気を与えてくれます。だからこそ、全国の中学校で同様のプログラムが行われているのでしょう。

さて、今回の学校祭はいかがだったでしょうか。全校で合唱した「風のとおり道」「青い鳥」。学年の壁を越えた美しい歌声は会場中に響き渡りました。各学年が一体となった体育発表のダンス、一人一役を演じきった演劇発表など、どれをとっても生徒が主体的に生き生きと活動を行っていました。

1年生は緊張が大きい中、頑張りを見せてくれました。2年生は中堅学年としての力を発揮し、来年につながる活動を行ってくれました。3年生は最上級生として、熱いメッセージを伝えようと一生懸命に取り組み、会場に感動と勇気を与えてくれました。1・2年生は、そんな3年生の姿から大切なことを学んだのではないのでしょうか。まさに、島牧中の伝統が引き継がれ、発展していく瞬間を目の当たりにできた学校祭でした。生徒のみなさん、たくさんの感動をありがとうございました！

充実した半年が終了し、今年度も残り半年となりました。「島中祭が終わった。思い出に残る島中祭になった。」で終わらせてしまうことなく、次に本気になって取り組むことに向けて、一人ひとりの生徒が、学級が、学年が、互いに認め合い、高め合いながら個性を伸ばすことのできる教育活動を進めて参ります。保護者の皆様、地域の皆様には今後とも御支援、御協力の程よろしくお願いたします。



← 9月28日 学校祭での様子

さらに素敵な島中に ～ 生徒会役員選挙 ～

9月9日に、新しい生徒会執行委員を決める選挙を実施しました。熱い思いが全校生徒に伝わり、立候補した3名全員が信任投票により当選となりました。今後の活躍を期待しています。

《生徒会執行委員》

会長 木村 心菜 副会長 石井 夢水 書記 中田 世菜



「みんながACE」の活躍 ～ 学校祭 ～



9月28日に学校祭を実施しました。全校生徒16名が、歌に、ダンスに、劇に、展示に、全てのプログラムに全力で取り組みました。特に後半2週間の頑張りは本当に素晴らしいものでした。当日の生き生きとした発表はもちろん、終了後に見られた輝くような笑顔も達成感、充実感の証です。テーマのとおり、まさに「みんながACE」の活躍が見られた学校祭でした。

ご来場いただいた皆様、ありがとうございました。



部活動大会 結果報告

《 9月1日 後志秋季中学生バドミントン研修大会 》

- ★1部男子シングルス 1年 小倉 久宗 2位
- ★1部男子ダブルス 2年 越後谷 一哲・福井 蒼空ペア 1位
- ★1部女子ダブルス 1年 中田 世菜・2年 川岸 奏ペア 1位



標語コンクール 入賞作品紹介

先日、全校生徒で作品を応募した標語コンクール（島牧村児童生徒健全育成連絡会主催）の入賞作品を紹介します。最優秀賞受賞作品は、後日ポスターとして村内各施設に掲示される予定です。

【いじめ防止標語】

- 最優秀賞 : 考えよう 言葉の刃が 心刺す (2年木村 心菜)
- 優秀賞 : いじめだよ すぐ見ていた 君たちも (2年越後谷 一哲)
- 奨励賞 : 白を切る だれかが傷つく 悲しいよ (1年藤田 真悠)
- 何気ない 言動一つが 傷となる (1年山下 梨愛)



【交通安全標語】

- 最優秀賞 : まだ行ける そんな自信が 事故の元 (3年浜野 桃々)
- 優秀賞 : 事故起きる ながら運転 やめましょう (1年中田 世菜)
- 奨励賞 : 運転は 人の命を のせている (3年川岸 凜)
- あぶないよ スマホみないで 前みよう (2年福井 蒼空)

